

地域美産研究・探訪会 News No.49

発行 平成 19 年 (2007) 8 月 17 日

第 49 回催事：杉村荘吉企画 “心の美産研究会Ⅲ”

『新渡戸「武士道」7つの要点を参考に、 日本と諸外国の「人としての礼儀」を探り 話し合う』

東京青山 パブリックアート研究所： 9 月 20 日 (木) 17:30~19:00



「心の美産研究会」は、杉村を含む美産会の有志が、電車やバス等での日本の公共マナーの急激な悪化を目の当たりにして、ほんの少し前迄、世界中で賞賛的だった日本の公共モラルの復活を願って、“出来る何かを実践したい”との思いから始まった催事です。第 1 回は昨年 8 月【新渡戸稲造「武士道」読書会】、第 2 回が 12 月【新渡戸「武士道」のエッセンス/今なぜ武士道か】、そして今回が第 3 回です。

初回の「心の美産研究会」では、多くの参加者が「今、必要な公德心を取り戻さないと、日本は危ない」と口々に発言すると共に、解説者の一人 江川淑夫さんが、【この会の目的の一つが「次代の日本の新しい公德心探し」であるなら、新渡戸・武士道以外のことも学ぶ必要がある】との意見を出されて、この研究会の方向性が明確になりました。【次の時代に見合う日本の「公德心 (Public Manner)」を探す研究会】。それを“解かり易く楽しく、誰でも参加可能な形で学び、語り合う「研究会」”です。

昨年 12 月 16 日 (土) に開催した“心の美産研究Ⅱ”では、「新渡戸・武士道のエッセンス/今なぜ武士道か」で、杉村が新渡戸・武士道のエッセンスを抽出・要約して解説、もう一人の解説者 田中啓介さんが「武士道ブーム四つの波」「葉隠と奉公人」「女性と武士道」等について語り、「武士道」に流れる日本の「公德心」、江戸時代のそれを探りました。

今回の「心の美産研究会Ⅲ」では、「公德心」の基盤となる「人としての礼儀 (Human Manner)」について、日本と外国における相似と相違を、新渡戸・武士道を構成する 8 つの要素などを切り口に紐解いてみたいと思っています。それらが家庭や学校、職場、公共の場や外国などで、一寸した場面に遭遇した際、人の心を落ち着かせて適確な行動をとれる基になる、次代の日本の「人としての礼儀」/「公德心」づくりに必要な何かを、皆さんと一緒に探って行きたいと思っています。



他。

杉村荘吉 (企画/解説) : パブリックアート研究所代表。B.サンドリッセ (米国環境美学研究家) の「パブリックアートとしての鳥居、その不思議な魅力」翻訳・紹介を機に、鳥居とその向うに見える日本の美と暮らしに魅せられ、平成 14 年、各地の暮らしが創り出した地域の文化美産を再発見・再評価する「地域美産研究・探訪会」設立、世話人会代表就任。過去 49 回の研究・探訪会を通じて会員の社会貢献マインド誘発や開催地の街おこし・人おこしに尽力。著述「パブリックアートは街を語る」東洋経済新報社

次の催事：10月13日（土）埼玉県立近代美術館学芸主幹 伊豆井秀一さん企画「さいたま美産会V」

第49回催事 杉村荘吉企画“心の美産研究会Ⅲ”

『新渡戸「武士道」7つの要点を参考に、
日本と諸外国の「人としての礼儀」を探り 話し合う』

<p>青山 to AOYAMA 表参道交差点 OMOTESANDO Crossing 国道246号線 Route 246 みずほ銀行 Mizuho Bank マクドナルド McDonald's 東京メトロ 表参道駅 A-1 出口 OMOTESANDO St. A-1 Exit カワイミュージックショップ Kawai Music Shop 原宿 to HARAJUKU パブリックアート研究所 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前9-2-8 近豊コーポ3階 Tel. 03-3407-9132</p>	日 時	平成19年（2007）9月20日（木） 18:00～19:30
	場 所	パブリックアート研究所図書室 （左地図参照；表参道駅A1 出口から地上へ）
	企画・講話	杉村 荘吉； PA 研究所／地域美産会代表
	参加人数	20名。
	参加費	詳細は3頁を参照
	交歓会 （予定）	研究会後に、 会員馴染みの店「ほの字」（¥3,000） 事前申込と払込み必要。
	緊急の連絡	PA 研究所 Tel.（03-3407-9132）

参加申込と受付 会員優先で申込先着順とします。以下の申込手続きに従って申込んでください。

1. 参加申込欄の記入事項欄に必要事項を記入し、メールかファックス又は郵送で事務局へ。
2. 事務局から参加枠確保の連絡を受けて、[指定振込口座（みずほ銀行青山支店普#2341030, パブリックアート研究所）](#)に貴方の参加料金を振込料自己負担で振り込み。
3. 振込みが無い場合；貴方の参加枠は喪失となります。
4. 振込済料金払戻し；主催者側瑕疵の場合を除き致しません。
5. **申込締切日：9月18日（火）。**

第5年度後半（平成19年10月～20年3月）地域美産会催事表（予定）

平成19年（2007年）				
月	日	曜日	内 容	企画・案内
10	13	土	「さいたま美産V」探訪会	伊豆井 秀一
11	17	土	「水都大阪の魅力と大阪城+熊野街道」	橋本 完
平成20年（2008年）				
1	19	土	「最新医療施設とアートの今」研究会	桑野 隆司

2又は3	吉日		年度末報告会と交歓パーティ	
------	----	--	---------------	--

* ご注意：上記企画は、都合により期日と内容が変わる場合があります。

第49回催事：心の美産研究会Ⅲ 参加申込書

記入日： _____ 年 _____ 月

日

9月18日（火）迄にこの申込書をメール、FAX（03-3407-5247）か郵送で事務局送付。

ふりがな		性別	男・女	年齢	才
氏名		職業			
住所	〒				
生年月日	大正/昭和 (西暦) 年 月 日				
資格（○付け）	① 一般 ② 会員 ③ 家族会員 ④ 法人会員				
Tel(自宅)		Fax			
Tel(携帯)		e-mail			
2人目の家族/法人会員名記入欄					
ふりがな		性別	男・女	年齢	才
氏名		職業			

① 参加記入欄（該当金額欄に○を付けてください。）

	1 研究会	2 交歓会	3 合計
会員	1,000	3,000	4,000
家族/法人会員（1人目）	1,000	3,000	4,000
家族/法人会員（2人目）	1,000	3,000	4,000
学生と地元関係者（企画者推薦者）	1,000	3,000	4,000
一般	2,000	3,000	5,000

② 参加申込と受付 会員優先・申込先着順で、以下の要領に従って。

1. 上の参加申込欄に必要事項を記入し、メールかファックス又は郵送で事務局へ。
2. 事務局からの参加枠確保の連絡を受けて、貴方の参加料金を、【みずほ銀行青山支店 普#2341030 パブリックアート研究所】に振込料自己負担で振込。
（振込無き場合は貴方の参加枠喪失）。
3. 振込済金払戻；主催者瑕疵を除き払戻不可。

貴方の振込金額（上欄○印記入金額の合計を書く）： ¥ _____

地域美産会 第5年度（平成19年度）「会員入会/継続申込書」

* 9月末日まで今年年会費未納会員は、会員資格を喪失します。

記入日： 平成 年 月 日

ふりがな		性別	男・女	年齢
氏名		職業/法人名		
住所				
生年月日	大正/昭和 (西暦) 年 月 日			
Tel.(自宅/会社○印)		Fax		
Tel.(携帯)		e-mail		
入会申込(継続)者の会員資格： ① 個人会員 ② 家族/法人会員				
家族/法人会員資格申込者の+1名の氏名ほか登録欄				
ふりがな		性別	男・女	
氏名		職業/所属		
生年月日	大正/昭和 (西暦) 年 月 日			
貴方の振込金額確認欄				
「会員資格」を参考に、あなたの必要金額欄(下欄)に○印付記。		入会金		年会費
		初回時に必要		各年度毎に必要
個人会員	1名	6,000	5,000	
家族・法人会員	2名まで	8,000	7,000	

貴方の払込金額(次の項目を確認しあなたの払込金額を記入・確認ください)

- (1) 入会金：¥ _____ (初回入会時のみ)
- (2) 年会費：¥ _____ (会員資格により金額が違います。要確認)
- (3) ご寄付；美産会の組織運営力・企画力・社会活動力など、当会の能力一層強化・充実のため募金活動を続けます。今期は、昨年導入の寄付金額による賛助会員・特別賛助会員資格の設定を中止し、皆さんの善意と任意にお任せするご寄付をお願いすることに致しました。ご無理のない金額を下欄に記載いただき、年会費等と併せて振り込みをお願いできれば大変幸いです。 * ¥ _____

* 上記金額欄に記入した方々：謝意を表すために寄付者名を公表することへの「了承」
「匿名希望」につき、○印付記でお答えください。 ①「了承」 ②「匿名希望」

貴方の振込総額 = 上記(1)+(2)+(3) ; ￥ _____

事務局より入会（継続）承認連絡を確認後、下記口座にお振込下さい（振込料自己負担）。

【 みずほ銀行 青山支店 普通預金 #2341030 パブリックアート研究所 】